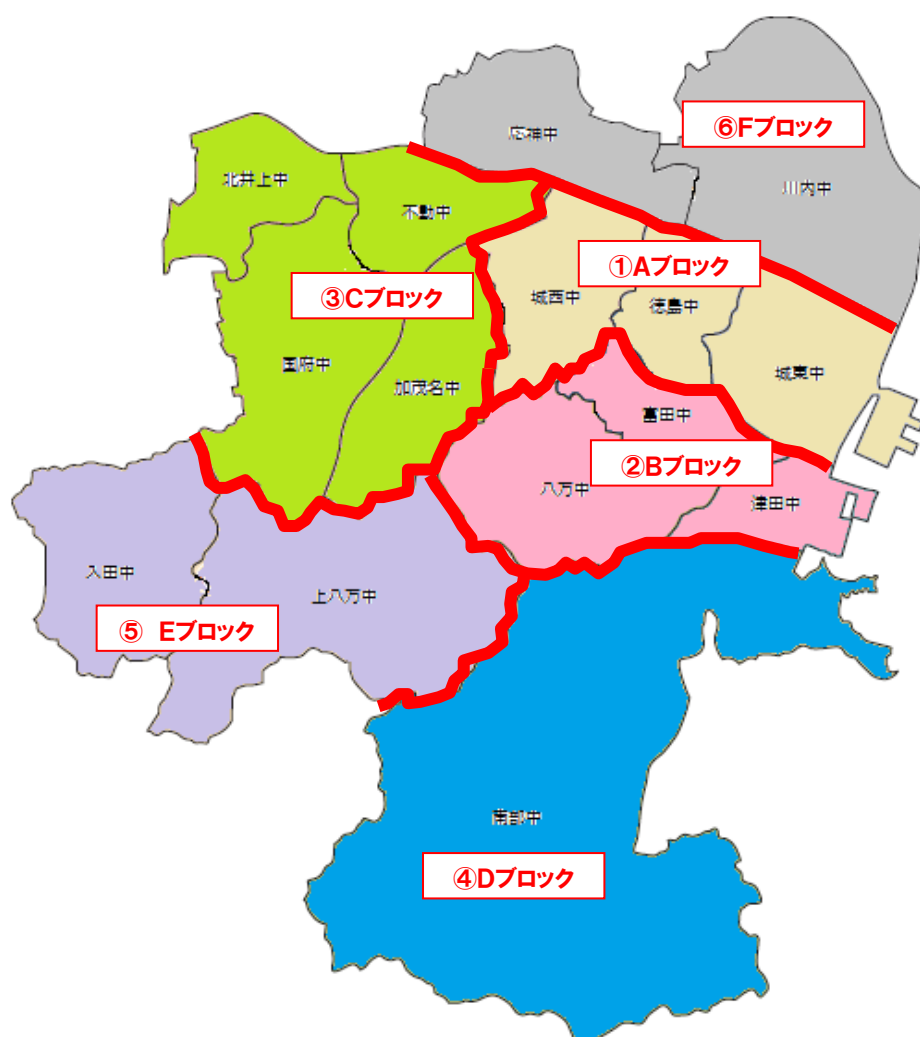


## 徳島市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況

## 1 教育・保育提供区域

市町村子ども・子育て支援事業計画においては、地理的条件、人口、交通事情、教育・保育の利用状況、教育・保育施設の整備状況などを踏まえて、「教育・保育提供区域」を設定しなければならないこととされています。

本市の計画においては、基本的な教育・保育提供区域を、複数の中学校区を組み合わせた6つの「中学校区ブロック」に設定しています。



## 2 教育・保育事業

### ① 事業概要

#### ア 教育・保育の認定

子ども・子育て支援新制度に基づく教育・保育を利用する場合は、以下の区分に沿った「教育・保育の認定」を受ける必要があります。

【1号認定】 保育を利用しない3～5歳児（幼稚園、認定こども園）

【2号認定】 保育を必要とする3～5歳児（保育所、認定こども園）

【3号認定】 保育を必要とする0～2歳児（保育所、認定こども園、地域型保育）

#### イ 教育・保育の種類

就学前における教育・保育の場として、大きく以下のような事業があります。

##### 新制度の対象となる施設

<b>幼稚園 (3～5歳児)</b>	小学校以降の学習や生活の基礎を作るため、幼稚園で子どもを預かり、就学前の教育を提供します。また、保育が必要な場合、降園時間後等に子どもを預かる事業を実施している施設もあります。 <b>※市内の私立幼稚園及び国立幼稚園は現在対象となっていません。</b>
<b>保育所 (0～5歳児)</b>	保護者の就労等により保育が必要な場合に、認可を受けた保育所で子どもを預かり、乳幼児期からの生きる力を養うための養護と教育が一体となった保育を提供します。
<b>認定こども園 (0～5歳児)</b>	保護者の就労状況にかかわらず、幼稚園と保育所が一体となった施設で子どもを預かり、教育・保育を提供する施設です。 ただし、1号認定の定員枠を設定しない施設もあります。
<b>地域型保育 (0～2歳児)</b>	認可を受けて、少人数の単位で、0～2歳の子どもを預かる事業です。家庭的保育、小規模保育、事業所内保育、居宅訪問型保育があります。

##### 新制度の対象とならない施設

<b>認可外保育施設 (年齢要件なし)</b>	保育の必要性などにかかわらず、多様な利用目的に応じて通常保育、一時預かり、夜間保育等のサービスを提供する事業です。 また、病院のように特殊な勤務形態への対応や従業員に対する福利厚生の一環として、事業所に併設された保育施設で、主に自社の従業員の子どもの預かる、認可を受けていない事業所内保育施設もあります。
<b>企業主導型保育施設 (年齢要件なし)</b>	平成28年度から新たに創設された認可外の保育事業です。企業等が、主に従業員のために保育施設を設置するもので、国から認可保育園並みの助成を受けられる事業です。従業員以外でも、地域の方が利用できる地域枠を設けている施設もあります。

## ② 平成29年度の量の見込みの状況

量の見込みと実際の支給認定件数の差の理由は、量の見込みには、子ども・子育て支援法に基づく認定を受けずに利用可能な国・私立幼稚園（利用者数：549人）や認可外保育施設（利用者数：581人）の利用者数のほか、潜在的な保育ニーズが含まれるためです。

### ■ 量の見込みと実際の支給認定状況の比較

提供区域	項目	合計	1号認定	2号認定	3号認定	
					1・2歳	0歳
Aブロック	量の見込み	2,764人	650人	1,212人	714人	188人
	実績値	2,594人	630人	1,106人	740人	118人
	差引	▲170人	▲20人	▲106人	26人	▲70人
Bブロック	量の見込み	1,980人	401人	894人	553人	132人
	実績値	1,916人	327人	897人	601人	91人
	差引	▲64人	▲74人	3人	48人	▲41人
Cブロック	量の見込み	1,586人	349人	723人	422人	92人
	実績値	1,549人	246人	751人	472人	80人
	差引	▲37人	▲103人	28人	50人	▲12人
Dブロック	量の見込み	903人	114人	479人	261人	49人
	実績値	718人	87人	384人	222人	25人
	差引	▲185人	▲27人	▲95人	▲39人	▲24人
Eブロック	量の見込み	260人	38人	137人	69人	16人
	実績値	185人	40人	86人	49人	10人
	差引	▲75人	2人	▲51人	▲20人	▲6人
Fブロック	量の見込み	771人	161人	344人	213人	53人
	実績値	836人	233人	336人	237人	30人
	差引	65人	72人	▲8人	24人	▲23人
全市計	量の見込み	8,264人	1,713人	3,789人	2,232人	530人
	実績値	7,798人	1,563人	3,560人	2,321人	354人
	差引	▲466人	▲150人	▲229人	89人	▲176人

### ③ 平成29年度量の確保状況

計画していた保育園の開設の遅れなどの理由により、差が見受けられますが、概ね計画通りの確保が図られています。

#### ■ 確保の計画値と実際の利用定員

提供区域	項目	合計	1号認定	2号認定	3号認定	
					1・2歳	0歳
Aブロック	計画値	2,979人	940人	1,103人	723人	213人
	確保値	2,914人	966人	1,063人	677人	208人
	差引	▲65人	26人	▲40人	▲46人	▲5人
Bブロック	計画値	2,492人	930人	885人	548人	129人
	確保値	2,550人	997人	902人	511人	140人
	差引	58人	67人	17人	▲37人	11人
Cブロック	計画値	2,052人	785人	752人	411人	104人
	確保値	2,035人	780人	681人	472人	102人
	差引	▲17人	▲5人	▲71人	61人	▲2人
Dブロック	計画値	985人	150人	524人	270人	41人
	確保値	815人	115人	439人	206人	55人
	差引	▲170人	▲35人	▲85人	▲64人	14人
Eブロック	計画値	337人	140人	116人	65人	16人
	確保値	305人	140人	101人	51人	13人
	差引	▲32人	0人	▲15人	▲14人	▲3人
Fブロック	計画値	1,240人	590人	369人	216人	65人
	確保値	1,240人	610人	345人	216人	69人
	差引	0人	20人	▲24人	0人	4人
全市	計画値	10,085人	3,535人	3,749人	2,233人	568人
	確保値	9,859人	3,608人	3,531人	2,133人	587人
	差引	▲226人	73人	▲218人	▲100人	19人

### ④ 今後の展開方針

教育・保育事業については、待機児童解消を念頭に、今後も計画に沿って教育・保育の量の確保を進めます。

### 3 地域子ども・子育て支援事業

#### (1) 利用者支援事業

[子ども施設課]

##### ① 事業概要

利用者支援事業は、子育て中の親子や妊婦及びその配偶者が教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整を実施する事業です。

##### ② 平成 29 年度の実施状況

予算額	— 千円（※職員給与費のみのため予算額なし）
事業類型	特定型
設置場所	子ども施設課（市役所南館 2 階 32 番窓口）
相談員数	1 名（再任用職員）

##### ③ 量の見込み状況

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	1 か所	1 か所	1 か所

##### ④ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②-①
全市	1 か所	1 か所	1 か所	0 か所

##### ⑤ 今後の展開方針

現在は、教育・保育や子ども・子育て支援事業の円滑な利用に向けた支援を行う「特定型」の利用者支援事業を実施しており、今後も引き続き、事業の推進を図ります。

**(2) 地域子育て支援拠点事業**

[子ども施設課]

**① 事業概要**

地域子育て支援拠点事業は、公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等を実施し、育児不安等を解消する事業です。

**② 平成 29 年度の実施状況**

<b>予算額</b>	123,307 千円（運営費：43,514 千円、整備費：79,793 千円）
<b>施設数</b>	9 施設
<b>施設名及び所在場所</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 助任なかよし認定こども園（中吉野町 1 丁目 65）</li> <li>◎ 津田在宅育児家庭相談室（津田町四丁目 4-7）</li> <li>◎ 国府在宅育児家庭相談室（国府町早淵池久保 10）</li> <li>◎ 城西在宅育児家庭相談室（北佐古二番町 2-18）</li> <li>◎ 丈六在宅育児家庭相談室（丈六町休場 6-6）</li> <li>◎ 名東在宅育児家庭相談室（名東町 3 丁目 398-2）</li> <li>◎ 親子ふれあいプラザ（沖浜東 2 丁目 16）</li> <li>◎ 子育て安心ステーション（元町 1 丁目 24）</li> <li>◎ 子育てほっとスペース「すきっぷ」（籠屋町 1 丁目 14）</li> </ul>

**③ 量の見込み状況**

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
Aブロック	67,620 人日	49,401 人日	67,992 人日
Bブロック	53,124 人日	67,074 人日	53,316 人日
Cブロック	28,152 人日	8,463 人日	28,236 人日
Dブロック	16,164 人日	5,963 人日	16,488 人日
Eブロック	3,936 人日	—	3,912 人日
Fブロック	15,168 人日	—	15,396 人日

**④ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②-①
Aブロック	3 か所	3 か所	3 か所	0 か所
Bブロック	3 か所	3 か所	3 か所	0 か所
Cブロック	1 か所	2 か所	2 か所	0 か所
Dブロック	1 か所	1 か所	1 か所	0 か所
Eブロック	—	—	—	—
Fブロック	—	—	—	—

**⑤ 今後の展開方針**

市立保育所の改築や増築の際には、在宅育児家庭相談室を併設することとしており、今後も、新規施設の整備に取り組みます。

**(3) 妊婦健康診査事業**

[保健センター]

**① 事業概要**

妊婦健康診査は、赤ちゃんが順調に育っているか、母体に負担がかかっているかなどを確認するため、公費負担により医療機関において定期的な健診を行う事業です。

**② 平成 29 年度の実施状況**

<b>予算額</b>	238,367 千円
<b>施設数</b>	県内 31 施設（市内 12 施設、市外 19 施設）
<b>受診回数</b>	14 回分の受診票を交付（国基準どおり） ※多胎妊婦に対し、超音波検査受診票を 2 枚追加で交付

**③ 量の見込み状況**

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	受診者数 1,853 人	受診者数 1,767 人	受診者数 1,839 人
	受診件数 25,942 件	受診件数 24,746 件	受診件数 25,746 件

**④ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	H28 実績	H29 計画値	H29 確保値
全市	○実施場所 県内 32 か所 （市内 13、市外 19） ○検査項目 国の基準どおり ○実施時期 通年	○実施場所 県内施設 ○検査項目 国の定める基準による ○実施時期 通年	○実施場所 県内 31 か所 （市内 12、市外 19） ○検査項目 国の基準どおり ○実施時期 通年

**⑤ 今後の展開方針**

本市においては、すべての妊婦が妊婦健診を受けることが可能な体制が整っているため、今後も引き続き体制の維持に努めます。

**(4) 乳児家庭全戸訪問事業**

[保健センター]

**① 事業概要**

乳児家庭全戸訪問事業は、生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を、保健師、助産師、保育士、児童委員などが直接訪問し、育児に関する相談や子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、各家庭の養育環境の把握を行う事業です。

**② 平成29年度の実施状況**

<b>予算額</b>	4,922千円
<b>実施体制</b>	委託助産師 12人 保健センター保健師 15人

**③ 量の見込み状況**

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	1,845人	1,998人	1,860人

**④ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	H28 実績	H29 計画値	H29 確保値
全市	○実施体制 27人 ○実施機関 保健センター ○委託先 助産師	○実施体制 25人 ○実施機関 保健センター ○委託先 助産師	○実施体制 27人 ○実施機関 保健センター ○委託先 助産師

**⑤ 今後の展開方針**

本市においては、すべての家庭を全戸訪問することが可能な体制が整っているため、今後も引き続き体制の維持に努めます。



**① 事業概要**

養育支援訪問事業は、子育てに対する不安や孤立感を抱える家庭や様々な原因で養育支援が必要となっている家庭を訪問し、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図る事業です。

具体的な支援内容としては、産後の育児支援や簡単な家事等の援助、未熟児や多胎児等に対する育児支援・栄養指導、養育者の身体的・精神的不調に関する相談・指導、若年の養育者に対する育児相談・指導、児童が児童養護施設等を退所後にアフターケアを必要とする家庭等に対する養育相談・支援などがあります。

**② 平成 29 年度の実施状況**

<b>予算額</b>	— 千円（※職員給与費のためのため予算額なし）
<b>実施体制</b>	子育て支援課 5人（保健師1名） 保健センター 15人

**③ 量の見込み状況**

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	96人	147人	102人

**④ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	H28 実績	H29 計画値	H29 確保値
全市	○実施体制 20人 ○実施機関 子育て支援課 保健センター	○実施体制 19人 ○実施機関 子育て支援課 保健センター	○実施体制 20人 ○実施機関 子育て支援課 保健センター

**⑤ 今後の展開方針**

本市においては、養育支援を必要とする家庭を訪問することが可能な体制が整っているため、今後も引き続き体制の維持に努めます。

## ① 事業概要

子育て短期支援事業は、保護者の疾病、その他の理由により、家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合等に、児童養護施設において、一定期間、養育・保護を行う事業です。

本事業には、利用目的や時間帯などにより、「短期入所生活援助（ショートステイ）事業」と「夜間養護等（トワイライトステイ）事業」の2つの事業形態があります。

## ② 平成 29 年度の実施状況

予算額	3,502 千円
施設数	4 施設
設置場所	◎ 徳島児童ホーム（川内町大松 837-1） ◎ 阿波国慈恵院（福島 1-6-62） ◎ 常楽園（国府町西矢野 780） ◎ 徳島赤十字乳児院（小松島市中田町字新開 2-2）

## ③ 量の見込み状況

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	90 人泊	155 人泊	90 人泊

## ④ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②-①
全市	228 人泊	228 人泊	228 人泊	0 人泊

## ⑤ 今後の展開方針

ショートステイ事業については、現在、4つの児童養護施設において実施しており、本市における供給量は充足していると考えられるため、今後も円滑に事業を提供できるよう受入体制の確保に努めます。

なお、実際の運用に当たって不足が生じてくる場合は、児童養護施設の認可権を持つ県とも連携しながら、対応するものとします。

**(7) 一時預かり事業（幼稚園における預かり保育）**

[子育て支援課・学校教育課]

**① 事業概要**

一時預かり事業（幼稚園における預かり保育）は、幼稚園や認定こども園における通常の教育時間終了後に、引き続き1号認定子どもに対する保育を提供する事業です。

**② 平成29年度の実施状況**

<b>予算額</b>	－ 千円（※職員給与費のみのため予算額なし）
<b>施設数</b>	42 施設
<b>設置場所</b>	◎ 市立幼稚園 25 園 ◎ 私立認定こども園 12 園 ◎ 私立幼稚園 5 園（※私学助成による預かり保育として実施）

**③ 量の見込み状況**

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	168,755 人日	55,151 人日	168,137 人日

**④ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②－①
全市	199,978 人日	188,382 人日	206,008 人日	17,626 人日

**⑤ 今後の展開方針**

一時預かり事業（幼稚園における預かり保育）については、1号認定子どもを受け入れているすべての幼稚園及び認定こども園で実施しているため、今後も引き続き実施体制の確保に努めます。

**(8) 一時預かり事業（その他の一時預かり）**

[子育て支援課]

**① 事業概要**

一時預かり事業は、保育所を定期的にご利用していない家庭において、一時的に家庭での保育が困難となった場合や、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減する必要がある場合等に、保育所等において子どもを一時的に預かる事業です。

**② 平成 29 年度の実施状況**

<b>予算額</b>	117,458 千円
<b>施設数</b>	20 施設
<b>設置場所</b>	◎ 私立認可保育園 9 園 ◎ 私立認定こども園 11 園

**③ 量の見込み状況**

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	35,873 人日	40,277 人日	36,152 人日

**④ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②-①
全市	37,791 人日	38,194 人日	36,959 人日	▲1,235 人日

**⑤ 今後の展開方針**

一時預かり事業（その他の一時預かり）については、計画していた保育園の開設の遅れなどの理由により差が出ておりますが、引き続き、実施場所の拡大を図り、実施体制の確保に努めます。

## ① 事業概要

一時預かり事業（就学児のみ）については、ファミリー・サポート・センター事業により対応しています。

ファミリー・サポート・センター事業とは、乳幼児や小学生等の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の支援をお願いしたい人（依頼会員）と、育児の援助を行いたい人（提供会員）との「相互援助活動」に関する連絡・調整を行う事業です。

具体的な援助活動としては、保育施設までの送迎や放課後における子どもの預かり、冠婚葬祭・買い物等の私用の際の一時預かりなどがあります。

## ② 平成 29 年度の実施状況

予算額	21,100 千円（※ファミサポ全体の事業費）
依頼会員数	1,916 人
提供会員数	919 人
両方会員数	317 人

## ③ 量の見込み状況

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	541 人日	479 人日	535 人日

## ④ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②-①
全市	787 人日	787 人日	787 人日	0 人日

## ⑤ 今後の展開方針

就学児に対する一時預かり事業について、本市における供給量は充足していると考えられるため、今後も提供体制の維持に努めます。

## ① 事業概要

延長保育事業は、保護者の就労時間や通勤時間の確保のため、保育所における通常の11時間の開所時間を超えて、さらに30分以上、保育時間の延長を行う事業です。

## ② 平成29年度の実施状況

予算額	45,665千円
施設数	56施設
設置場所	◎ 市立保育所 11園 ◎ 私立認可保育所 30園 ◎ 私立認定こども園 12園 ◎ 地域型保育 3か所

## ③ 量の見込み状況

提供区域	H28見込み	H28実績値	H29見込み
Aブロック	300人	500人	299人
Bブロック	210人	447人	209人
Cブロック	162人	333人	165人
Dブロック	96人	77人	98人
Eブロック	30人	29人	30人
Fブロック	83人	103人	83人

## ④ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	H28実績	H29計画値 ①	H29確保値 ②	差引 ②-①
Aブロック	745人	795人	745人	▲50人
Bブロック	544人	586人	582人	▲4人
Cブロック	298人	362人	345人	▲17人
Dブロック	179人	220人	179人	▲41人
Eブロック	27人	40人	27人	▲13人
Fブロック	185人	207人	199人	▲8人

## ⑤ 今後の展開方針

延長保育については、現在11か所の市立保育所と地域型保育3か所、すべての私立認可保育所及び私立認定こども園で実施しております。計画の量の確保とは差が出ておりますが、今後も円滑に事業を提供できるよう努めます。

## ① 事業概要

病児保育事業は、乳児・幼児又は小学校に就学している子どもが病氣中や病氣の回復期にあつて、かつ保護者が就労や傷病、事故、出産、冠婚葬祭等の社会的に止むを得ない事由により家庭で育児を行うことが困難となった場合、病院に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育を提供する事業です。

## ② 平成 29 年度の実施状況

予算額	66,912 千円
施設数	10 施設（市内：6 施設、市外：4 施設）
設置場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 藤岡小児クリニック（昭和町 8-66）</li> <li>◎ 田山チャイルドクリニック（北矢三町 3-3-41）</li> <li>◎ 愛育小児科（国府町桜間字登々路 8-1）</li> <li>◎ えもとこどもクリニック（北沖洲 3-1-24）</li> <li>◎ ひなたクリニック（応神町古川字戎子野 81-4）</li> <li>◎ 末広ひなたクリニック（末広 2 丁目 1-111）</li> <li>◎ 徳島赤十字乳児院（小松島市中田町字新開 2-2）</li> <li>◎ 伊勢内科小児科（石井町石井字石井 726-7）</li> <li>◎ 富本小児科内科（藍住町東中富字東傍示 11-4）</li> <li>◎ 北島こどもクリニック（北島町中村字東堤ノ内 19-1）</li> </ul>

## ③ 量の見込み状況

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
全市	10,780 人日	4,287 人日	10,800 人日

## ④ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②-①
全市	10,825 人日	10,825 人日	10,825 人日	0 人日

## ⑤ 今後の展開方針

昨年度、新たな病児保育施設を開設したことにより、計画の量の確保を達成することが出来ました。今後も、引き続き実施体制の維持に努めます。

## ① 事業概要

放課後児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全育成を図る事業です。

## ② 平成 29 年度の実施状況

予算額	360,784 千円（運営費：315,427 千円、整備費：45,357 千円）
施設数	41 施設

## ③ 量の見込み状況

提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
内町小	22 人	54 人	23 人
助任小	144 人	139 人	146 人
佐古小	102 人	109 人	103 人
千松小	190 人	91 人	194 人
新町小	26 人	—	26 人
富田小	56 人	—	54 人
昭和小	133 人	103 人	128 人
福島小	55 人	28 人	53 人
城東小	74 人	93 人	72 人
沖洲小	108 人	121 人	105 人
津田小	102 人	112 人	101 人
加茂名小	67 人	85 人	64 人
加茂名南小	82 人	129 人	79 人
八万小	115 人	84 人	115 人
八万南小	102 人	111 人	102 人
方上小	34 人	32 人	35 人
大松小	47 人	62 人	47 人
論田小	78 人	64 人	80 人
宮井小	5 人	—	5 人



提供区域	H28 見込み	H28 実績値	H29 見込み
飯谷小	0 人	—	0 人
洪野小	35 人	50 人	36 人
不動小	4 人	—	4 人
上八万小	45 人	59 人	44 人
一宮小	15 人	—	14 人
入田小	11 人	—	12 人
川内北小	112 人	141 人	114 人
川内南小	27 人	34 人	27 人
応神小	27 人	22 人	27 人
国府小	147 人	122 人	149 人
南井上小	62 人	—	62 人
北井上小	46 人	28 人	44 人

④ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	H28 実績	H29 計画値 ①	H29 確保値 ②	差引 ②-①
内町小	83 人	83 人	83 人	0 人
助任小	133 人	146 人	133 人	▲13 人
佐古小	85 人	116 人	85 人	▲31 人
千松小	119 人	194 人	119 人	▲75 人
新町小	—	27 人	0 人	▲27 人
富田小	—	55 人	0 人	▲55 人
昭和小	133 人	133 人	133 人	0 人
福島小	63 人	69 人	63 人	▲6 人
城東小	121 人	121 人	121 人	0 人
沖洲小	115 人	115 人	115 人	0 人
津田小	135 人	135 人	135 人	0 人
加茂名小	121 人	106 人	121 人	15 人
加茂名南小	155 人	155 人	155 人	0 人

提供区域	H28実績	H29計画値 ①	H29確保値 ②	差引 ②-①
八万小	93人	116人	93人	▲23人
八万南小	112人	112人	112人	0人
方上小	46人	46人	46人	0人
大松小	70人	70人	70人	0人
論田小	74人	80人	74人	▲6人
宮井小	—	—	—	—
飯谷小	—	—	—	—
渋野小	55人	55人	55人	0人
不動小	—	—	—	—
上八万小	63人	63人	63人	0人
一宮小	—	14人	0人	▲14人
入田小	—	16人	78人	62人
川内北小	174人	172人	174人	2人
川内南小	65人	65人	65人	0人
応神小	70人	70人	70人	0人
国府小	153人	149人	153人	4人
南井上小	—	62人	0人	▲62人
北井上小	54人	56人	54人	▲2人

## ⑤ 今後の展開方針

### ア 量の不足が見込まれる校区（助任、佐古、千松、八万、論田）

量の不足が見込まれる校区については、実利用児童数の推移を踏まえながら、老朽施設の改築と併せて施設規模の拡大を図るとともに、大幅な不足が認められる場合においては、新たな専用施設の確保に取り組みます。

### イ 未整備校区（新町、富田、宮井、飯谷、不動、一宮、南井上）

未整備校区については、放課後児童クラブの「利用希望の有無」と「開設への協力の可否」を調査した保護者アンケート結果に基づき、一定の利用者数が見込まれ、開設への協力を得ることが可能と想定される校区については、引き続き保護者や地元との協議を行い、早期の開設に向けて取り組みます。

また、利用者数が少ない校区においては、安定的な事業運営が困難になることも想定されるため、児童館を活用した放課後健全育成事業の実施や放課後子ども教室の充実などにより対応することを念頭に、放課後児童対策に取り組みます。